

La Harmonio

N-ro 216

Tutlanda Organo de Rondo Harmonia
Eldonejo : Rondo Harmonia

<< 目次 >>

2008年RH全国協議会の報告

- 3月9日(日)に京都市で開催。
- 2008年度RH組織委員選挙 2 ㊦
- 関西大会と日本大会でミニ大学を開催
- 財務報告 3~4 ㊦
- La Harmonio発行と情宣活動 5~6 ㊦
- ホームページ 7~8 ㊦



Ni trinku Nigran teon !

ドイツの国際イベント(PSI)に参加 山口百合子さん(横浜) 9~15 ㊦

近況報告 佐々木昌広さん(岩手) 16~17 ㊦

エスペラント界の行事 18~19 ㊦

インターネットでエスペラントの単語が引ける

実用エスペラント小辞典(Praktika Esperanto-Japana Vortaro)

<http://www.vastalto.com/pejv/> (8 ㊦の解説をお読みください)

実用エスペラント小辞典《第1.6版》

検索語: aĉeti 検索

検索対象: 見出し語 訳語(部分一致)

検索オプション: 前方一致 後方一致 完全一致 部分一致

大文字・小文字を区別する 記号類を区別する

表示オプション: 語根区切り記号を表示する 表示しない 10件ずつ

4件が見つかりました。 [1-4]を表示

| 見出し語 | 訳語(記事) |
|----------------|----------|
| aĉeti | {B}[他]買う |
| aĉetist/o | バイヤー |
| aĉetita | 買い入れた |
| aĉeti teren/on | 土地を買う |

2008年度 RH全国協議会

2008年度RH全国協議会の審議結果を報告します。

日時 : 3月9日(日) 午後2時~5時

場所 : 貸会議室「エスペラント会館」(京都市下京区西洞院)

参加者(敬称略) 4名

- 杉山 茂喜 (静岡)、笹沼 一弘 (滋賀)、森川 和徳 (京都)
- 竹森 浩俊 (奈良)

RH組織委員改選

Elektiĝis Membroj de la Direktiva komitato de RH por 2008.

RH組織委員(RHの指導部)は毎年改選されています。投票資格者(2007年度RH会費を支払った方)の投票用紙が全国協議会にて開封され、下記のとおり投票結果が明らかになりました。

- ・有権者.....68人(2月末)
- ・投票者.....42人(信任票は過半数の21票以上)
- ・投票結果 下表のとおり、3名全員が信任されました。

| 氏名 (あいうえお順) | 信任 | 不信任 | 保留 |
|-------------|----|-----|----|
| 笹沼 一弘 (滋賀) | 41 | 0 | 1 |
| 竹森 浩俊 (奈良) | 41 | 0 | 1 |
| 森川 和徳 (京都) | 42 | 0 | 0 |

エスペラント・ミニ大学の開催

Esperanto-Universitateton okazos en Kansaja kaj Japana Kongresoj.

第56回関西大会(6月7日~8日、京都府城陽市)

日時は、8日(日)10:00~11:00

発表予定者は、笹沼、森川。

関西大会での開催は初めてとなります。

第95回日本大会(10月11日~13日、和歌山市)

日時は、10/12(日)9:15~11:20 または 10/13(月)午前中

発表者を募集中。(19㊦上を参照)

財務報告 Financo

担当 森川 和徳

1. まとめ

- (1) 会費納入者は2003年より70人で固定化。
- (2) 会費収入が予想よりも多く、10万円以上の黒字となった。

2. RH会費納入者数

| 納入時期 | 1989 | 1994 | 2003 | 2004 | 2005 | 2006 | 2007 | 2008 |
|--------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 2006.12.31まで | 136 | 100 | 71 | 71 | 69 | 64 | 40 | 4 |
| 2007.12.31まで | | | | | | 4 | 25 | 35 |
| 2008.03.31まで | | | | | | 2 | 5 | 19 |
| 計 | 136 | 100 | 71 | 71 | 69 | 70 | 70 | 58 |

計 69 名分

3. 2007年度(2007年1月～12月)の決算

| | 会費(円) | 予算 | | 決算 | |
|-------------------------|--------|----|----------------|----|----------------|
| | | 人 | (円) | 人 | (円) |
| 収入 | | | | | |
| 特別会費(注1) | 10,000 | 5 | 50,000 | 10 | 100,000 |
| 一般会費(郵送) | 3,600 | 25 | 90,000 | 22 | 79,200 |
| 一般会費(PDFダウンロード) | 2,400 | 25 | 60,000 | 26 | 62,400 |
| 家族会費 | 1,800 | 10 | 18,000 | 12 | 21,600 |
| 利息(郵便局定額貯金)注2 | | | | | 9,167 |
| 計 | | | 218,000 | | 272,367 |
| 支出 | | | | | |
| La Harmonio 発行費用(4号分)注3 | | | 80,000 | | 86,453 |
| インターネットドメイン維持注4 | | | 33,000 | | 29,455 |
| 2007年度組織委員選挙費用 | | | 8,000 | | 7,363 |
| 2007年度組織委員会書記局経費 | | | 3,000 | | 0 |
| 2007年度財務局経費 | | | 5,000 | | 10,845 |
| 2007年3月全国協議会会場費 | | | 2,000 | | 1,900 |
| 世界大会Movada Foiro参加費用注5 | | | - | | 2,972 |
| 日本大会分科会費用注6 | | | - | | 1,000 |
| 同窓会員向けInformilo発行(1回)注7 | | | 40,000 | | 26,600 |
| 計 | | | 171,000 | | 166,588 |
| 差し引き(余剰金) | | | 47,000 | | 105,779 |

注1) 2007年特別会費納入者 のべ10名(敬称略、アイエロ順)
 石井達夫(東京)、泉 従道(長野)、市川 智(兵庫)
 江崎雅康(京都、2006・2007年の2年分)
 笹沼一弘(滋賀)、野上諭史(北海道)、深尾裕造(兵庫)
 盛脇保昌(長崎)、渡辺勝芳(香川)

注2) 利息 50万円の定額貯金の10年満期の利息 9,167円

注3) La Harmonio発行費用(211～214号、4号分)
 印刷・製本費(インク、紙、製本) 64,045円、発送費 22,408円
 同窓会向けInformiloの印刷費も含む。

注4) インターネット・ドメイン維持: 29,455円 7 参照

注5) 世界大会Movada Foiro参加費用: 場所代1,500円、ポスター作成1,472円

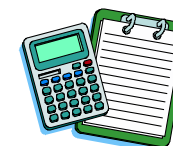
注6) 日本大会・RH主催分科会費用: 分科会1コマ利用料 1,000円

注7) 同窓会員向けInformilo発行
 発送費 80円×33通(8月)、80円×265通(1月)、はがき用紙 2,760円

4. 2008年度(2008年1月～12月)の予算

情宣活動を継続し、会費納入者を増やしていく。

| | 会費(円) | | 人 | (円) |
|-----------------------|-------|----|---|----------------|
| | | | | |
| 収入 | | | | |
| 一般会費(郵送) | 3,600 | 25 | | 90,000 |
| 一般会費(PDFダウンロード) | 2,400 | 35 | | 90,000 |
| 家族会費 | 1,800 | 10 | | 18,000 |
| 計 | | | | 198,000 |
| 支出 | | | | |
| La Harmonio 発行費用(4号分) | | | | 80,000 |
| インターネットドメイン維持 | | | | 36,290 |
| 日本大会・RH主催分科会費用 | | | | 5,000 |
| 2008年度組織委員選挙費用 | | | | 7,000 |
| 2008年度組織委員会書記局経費 | | | | 3,000 |
| 2008年度財務局経費 | | | | 10,000 |
| 2008年3月全国協議会会場費 | | | | 2,000 |
| 同窓会員向けInformilo発行(1回) | | | | 30,000 |
| 計 | | | | 173,290 |
| 差し引き | | | | 24,710 |



La Harmonio発行と情宣活動

担当 森川 和徳

1. 2007年度の実績

(1) La Harmonio 4回発行・郵送 会費納入者のみ送付

| 号 | 発行月 | 頁数 | 主な内容 (敬称略) |
|-----|----------|----|---|
| 212 | 2007年5月 | 20 | * 2007年全国協議会の報告 * エスペラント・ミニ大学講演「電気製品の安全マーク」(森川和徳さん) * E-Fenestro@RH * 横浜・世界大会 あれこれ |
| 213 | 2007年9月 | 28 | * 横浜・世界大会 概要、Movada Foiroに参加、講演者 世界大会に参加されたRH関係者の感想 山口百合子さん、山口真一さん、 笹沼一弘さん、森川和徳さん 竹森浩俊さん、広高正昭さん 盛脇保昌さん |
| 214 | 2007年11月 | 16 | * 2008年RH組織委員選挙 立候補受け * 第94回日本エスペラント大会「ミニ大学」開催 * エスペラント・ミニ大学講演「電子機器とエコロジー」(森川和徳さん) * 「ロンド・マーヨ20年の歩み」について (今泉久典さん) |
| 215 | 2008年2月 | 12 | * 2008年RH全国協議会の案内 * RH組織委員立候補者の選挙公報 * 「ねこの手ハウス」エスペラント部の ザメンホフ小祭り(山口百合子さん) * iPodでエスペラントを聴く |

連載 エスペラント界の行事、国内・海外情報、ホームページ紹介 (森川)
E-Fenestro@RH (メーリングリストの内容を紹介、213号以降は休載)

(2) メールマガジン Informo-letero 5回発行(電子メールによる定期刊行物)

発行日

2007年 23号 3月31日、24号 7月8日、25号 8月18日、26号 12月21日
2008年 27号 2月16日

送り先

約110名
会費納入者45名、同窓会員55名、RH主催分科会参加者10名程度

(3) 同窓会員向けInformilo郵送 1回発行

| | | | | | |
|-------------|--|-------|-------|-------|-------|
| 発行日 | 2008年1月12日 | | | | |
| Informilo内容 | A4両面にRHやエスペラント界の情報を掲載。 住所変更などを連絡していただくため、 返信用はがきを同封。 | | | | |
| 発行年 | 2003年 | 2004年 | 2005年 | 2006年 | 2007年 |
| 発送先数 | 503通 | 328通 | 298通 | 279通 | 265通 |
| 宛先不明での返却 | 119通 | 12通 | 10通 | 13通 | 7通 |
| 返信用はがきの返送 | 64通 | 25通 | 24通 | 28通 | 7通 |
| 成果 | 同窓名簿の更新 同窓会員のメールマガジン送付先の確認 会費の新規払込み 4人 | | | | |

メールマガジンInformo-leteroと同窓会員向けInformiloはホームページで公開。
<http://esperanto.jp/info.html>

(4) RH同窓名簿 2003年11月初版作成、継続更新中

2. 2008年度の計画

| | | La Harmonio | メールマガジン Informo-letero | 同窓会員 Informilo |
|-------|----------|-------------|---------------------------|-------------------|
| 発行 | 発行予定回数 | 年4回 | 年5~6回 | 年1回 |
| | 発送方法 | 印刷・郵送 | 電子メール | 印刷・郵送 |
| 対象 | RH会費納入者 | | | - |
| | 同窓 会員 | メールアドレス有り | - | - |
| | | メールアドレス無し | - | - |
| 2008年 | 4月 | | | |
| | 5月 | 216号発行 | 28号発行 | |
| | 6月 | 関西大会 | | |
| | 7月 | | 29号発行 | |
| | 8月 | | | |
| | 9月 | 217号発行 | 30号発行 | |
| | 10月 | 日本大会 | | |
| | 11月 | | 31号発行 | 第6号発行 |
| 2009年 | 12月 | 218号発行 | | |
| | 1月 | | 32号発行 | |
| | 2月 | 219号発行 | | |
| | 3月 | RH全国協議会 | 33号発行 | |

ホームページ

担当 笹沼 一弘

【1】ドメイン管理について

サーバ・ドメイン名の変更により、経費や管理の軽減を図った。当面この体制を継続予定。

・2007年1月 ~ 契約サーバを「京都アイネット」から「ワダックス」に変更。

・2008年1月 ~ 使用するドメイン名を「ESPERANTO.JP」に変更。
新URL <http://www.esperanto.jp/> または <http://esperanto.jp/>
新アドレス oficejo@esperanto.jp

「jp」ドメインの管理を委託していた「インターネットサービス社」との契約は解除し、ドメイン関係の管理は「ワダックス」に一元化。従来の「OR.JP」ドメインの権利は、6月末で消滅予定。(このドメインの権利を新たに取得できるのは、財団法人等の公的な法人のみ。11年前の取得時はその制限がなかった。)

この変更により、インターネット関係の経費は、約 63,000 円(2006年度分)から約 28,000 円 (2008年度分, 変更手数料を除く) へと、半額以下に軽減できた。

【2】ドメイン運用について

メールアドレス

・サーバーの移転によるメールアドレスの変更で、スパムメールがほぼ0になった。

・2006 年から、スパムメール対策で、トップページのアドレスを表示をやめている。

それまで年数件はあった問い合わせが、全く来なくなった。エスペラントの広報にもなるので、画像表示等の対策をして復活させたい。

ホームページ

・2007 年の前半に、組織委員ほかで分担して主なページの内容更新に取り組んだ。

・2008 年2月に、森川さんが個人で契約しているサーバに置いてあった informilo 等のデータを、同じサーバ内に移転した。

・2008 年中に、できるだけホームページ内容の更新を進める。
作業は分担し、毎月進行状況をお互いに報告してチェックする。

ホームページ更新方針

メニュー：構成はほぼ現状通り。

リンク集(笹沼) ... 個人ページの紹介は、特に役立つページなどにしばって復活させる。

お薦めの図書(森川氏)

メールマガジン・メーリングリスト(下と合わせ竹森・杉山両氏で分担)

パソコンでエスペラント

インターネットエスペラント放送(三好氏に依頼して復活させる)

ネット学習：現状維持。

日本大会分科会：毎年情報を見られるようにする。

(informiloj へのリンクをはるなど)

その他：RH-informiloj のページへのリンクを貼る。

(終)

インターネットでエスペラントの単語が引ける (19より)

インターネット版実用エスペラント小辞典は広高正昭さん(福岡)が2005年7月に作成されたもので、インターネット上でエスペラントの単語を引くことができます。19の例は、a c ^ e t i (買う)と入力したものです。日本語を入力し、「訳語(部分一致)」をクリックし、検索すれば、日本語-エスペラント語辞典のようにも使用できます。

実用エスペラント小辞典自体はテキストファイルとして1998年に7,543語から出発し、最新版(2008年3月、第1.6版)では35,737項目に拡充されています。第2版の発行を期待したいと思います。

電子辞書テキストや各種ツールは次のアドレスにあります。

<http://homepage1.nifty.com/esperlando/jp/>

今年4月に広高さんと有志の方々が NUN-vortoj (分野別時事日本語エスペラント用語集)を立ち上げられました。こちらをご覧ください。

<http://www.vastalto.com/nun/>

ドイツの国際イベント(PSI)に参加

山口百合子(横浜)

[3月19日]

ドイツ人と結婚しているエスペラントの友達に楽しめるイベントがないかと尋ねると、PSIというのが楽しいよと教えてくれました。彼女の夫マンフレッドも参加するかもと言うので、それに向けて「自立支援の会グループねこの手」(次頁下の注を参照、以下「ねこの手」と略)エスペラント部では少しずつ準備をしてきました。が、マンフレッドは彼女と一緒に日本に来ることになり、その後はメールで詳細について聞いてきました。

参加申し込み者が2人いれば実行しようと思っていましたが私を含めて4名で参加することになりました。参加申し込みをするとPSIの遠足の担当者から近くの町の博物館でサムライ展をしているので説明をしてほしいかと依頼があり、プログラム担当者からは日本からの参加というので日本語教室か何かをやってもらえないかとメールが来ました。それも良いけど、

PSI について

ドイツで毎年開催されている Printempa Semajno Internacia (直訳すれば「国際春季週間」)。今年(2008年)は3月21日から28日に開催されました。例年150人が参加する大きなエスペラントのイベントです。

場所は、Waldfischbachという自治体にある Haus Maria Rosenberg という施設。緑に囲まれた良いところのようです。(編集子)

ホームページ http://www.esperanto.de/psi/2008/index_eo.php



私達は「ねこの手」のエスペラント部のメンバーなので、「ねこの手」の説明をして、もし関心があればそれについて紹介したいとメールをすると、それはおもしろそうだから是非それをしてくださいとのことでした。

さて、サムライ(侍)についてですが、どちらかと言うと時代劇は好きではないし、歴史好きの知り合いに助けてもらい、自分もネット検索をして画像入りエスペラント版の資料を作成しました。すごく時間をかけた割にはたった2ページです。エスペラント部の人達に送信すると、興味を持って読んでくれたようです。

「ねこの手」の説明は事前準備としては「ねこの手」の画像を何枚か送信しておいただけです。与えられた時間は90分です。話したいことは沢山あるから何とかなるでしょう。

ということで、明日朝フランクフルトに向けて発ちます。良い経験だったよと報告ができますように。

[3月20日]

梶崎さん、浅井さん、佐口さんと私の四名は20日フランクフルト空港に着きました。マンフレッド夫妻の知り合いでプロの運転手のマークスが迎えに来てくれているはずが見当たらないので電話をすると多忙だったためすっかり忘れていたと。1時間ぐらい待って、来てくれました。これで料金をいただくとマンフレッドに絶交されると言いましたが、ハイデルベルグまでの長い道のり、ガソリン代もばかにならないので半額払いました。

翌日はマンフレッド夫妻の友達トーマスとマリア夫妻(エスペランチスト)がハイデルベルグ市内を案内してくれました。次の日Spyer市内のミュージアムでサムライ展をしていて、PSIの遠足として見学に行くのだけど説明を私がすると言うと、家から近いから自分達も行くと言っていました。PSI会場までの電車に乗るまで面倒を見てもらいました。

1時間電車に乗って駅に着くと世話人の人が車で迎えに来てくれてい

「自立支援の会グループねこの手」

横浜市南区にあるボランティア団体。エスペラント部は昨年始めに発足し、世界大会に参加されたり、ザメンホフ祭が開催されました。

ホームページ

<http://members.ytv.home.ne.jp/nekonotehouse/index.htm>

(編集子)

ました。自然が一杯の景色の中会場に到着して食堂に行くと、みなさんエスペラントで談笑しながら食事中でしたがあちこちから”Saluton!”「こんにちは」と声がかかりました。食事はビュッフェスタイルでしたが味が濃くて、これが続くと思うと心配でしたが、濃い味はこの日だけでした。Maria Rosenbergというこの場所は教会の付属の建物で、青少年、高齢者、家族等が集える場で次々増築していったため、迷路のようになっていて私達は自分の部屋や食堂への行き来にかなり迷いました。すぐ前の丘に登って見た雄大な自然は一生目に残るでしょう。



【3月22日】

午前中はいつもお勉強。3人は初級クラスへ。私は進んだクラスへ。午後はSpyerへの遠足。出発予定時刻を過ぎても動きがなく玄関前で待つこと数十分。マークスとマリアが事務所にこちらからの出発時間を聞いていたとしても、かなり遅れて出発したし、車で1時間もかかったので彼らに会うことは到底無理でしょうと思いました。遠いということもあって参加者は車2台で行ける範囲でした。運転してくれたドイツ人マリナの娘さんが今丁度反抗期で車内ではそういう話など。街に着いてから築1000年の教会を見ました。この教会の牧師さんがエスペランチストでミサがエスペラントで行われていると聞きました。ミュージアムに着いてから、展示物を見ながらいろいろ調べてきたサムライについての話をしてみました。思っていたより大規模の展示でした。少し進んだところで後方で声。何とマリアとトーマス

が！ずっとミュージアムの入り口で待っていたそうです。感激！彼らも私の説明を聞いてくれました。用意してきた資料も配りました。

帰りはドイツから4年前にベルギーに移ったという菜食主義者の男性が運転する車に乗り、いろいろ話を聞きました。



ミュージアム前で日本からの4人とマリアとトーマス
(筆者は左から3人目)

【3月23日】

自然は豊かですが天候が変わりやすい。上天気だからと近くの湖へ向かっている途中雪がちらつき始めたり、勉強中日が差したり雪が降ったり。初心者クラスでは若い女の子達が日本からの3人の横についていろいろ教えてくれたようです。子供達や若い子の参加者がとても多いことに驚いたのですが、自分はDenaska Esperantisto(生まれながらエスペランチスト)だと紹介してくれる子供が多かったです。梶崎さんが折り紙と本を持っていたのでKnajpoという休憩所で折り紙を始めると周囲に子供達が集って来てみんなで折り紙をしました。イタリア人のお父さんと13歳の娘さんが参加していたのですが、13歳の娘さんはフィンランド人のDenaskaの13歳の女の子と10年前からこういう場に参加していてとても仲が良い友達だそうです。お互いの母国語は話せないけど共通のエスペラントで普段はメール交換をし、こういう場で再開したらエスペラントで一緒に遊んでいます。



ハンガリーとドイツのDenaska Esperantisto同士とドイツ人の女性

【3月24日】

授業前に男性が話しかけてきました。彼はドイツ人でエスペラントを独習していますが、どこか交流できる場がないかと彼の住むハイデルベルグのエスペラントの会に電話をしたらPSIを紹介されたそうです。その電話の相手の人が自分の連れ合いは日本人だと話していたと。もしかしたらその電話の相手はマンフレッドだったかも知れません。その彼とは夜 Knajpo でビールを飲みながら話をして奥さんが自然食品店で働いていて、彼自身も菜食主義者だとわかりました。このPSIで私達以外にも日本人らしい女性が居て、その後彼女はドイツ人と結婚した女性だとわかりました。PSIへ参加したことがある日本人はみなヨーロッパ人と結婚した人ばかりで、日本に住む日本人の参加は我々が初めてだそうです。複数回参加している人が多く、4、5歳の子供までがPSIに参加するのは何回目かと聞いてきます。

【3月26日】

午前中の進んだクラスでの授業はウクライナの男性がピアノを弾いて歌を交えての授業だったため時間がすぐにたちました。午後から洞窟へ遠足に行くコースとKaiserslauternという街に新たにエスペラントのグループができたのでその人に街を案内してもらってその後事務所を訪問するというコースがありました。3人は洞窟コースを選び、私は後者のコースを選びました。30人ぐらいで駅に着くと、迎えに来てくれた人の中に日本人の

ような若い女性がいます！エリコさんという女性でドイツ語を勉強しにこの街に来て2年だそうです。ドイツ語の先生がエスペラントの会を立ち上げたのでエリコもエスペラントを始めるよう勧められてPSIからの訪問者の中に日本人らしい名前があるからと誘われて迎えに来たそう。とても感じの良い女性で何年来の友達のような気がしました。エスペラントに関心を持ち始めた様子なのでPSIに来ないかと誘うとその気になりました。ドイツ語の先生がエスペラントのみならず中国語もいけるようで翌日PSIで中国語のプログラムを担当するため一緒に来ることになりました。翌日エリコの助っ人のため私も一緒に初級クラスに参加しました。初めてのなのにとってもわかりが早くて驚きました。彼女も合理的な言語に喜んで、夏に帰国したら家の近くのエスペラントの会を探すと仰いました。「ねこの手」の話もして来てほしいと言いました。

下の写真は初級クラスの授業風景。この日が最後だったので梶崎さんが持参していた"Daŭru amikeco"「今日の日はさようなら」の楽譜を先生アレックスに渡して私が出て音頭をとってみんなで歌いました。



【3月27日】

「ねこの手」のプレゼンをしてほしいと依頼されて送った画像の一部しか届いていないとわかりました。こういうこともあるかと「ねこの手」のホームページに貼ってあった講座の古い大きな写真を何枚か持って行っていました。午前中の授業には出ないで大体どういう順番に話そうかメモしてきました。時間になって20名足らずの希望者が集ってくれましたがパソコンを操作してくれるはずの人が現れません。白板に"Se felicias ni"「幸せなら手をたたこう」の歌詞を書いて何回か歌唱指導？をしていると操作してくれる人が現れました。やれやれ。日本語で「ねこの手」の説明は何回何十

回となくしてきたはずで、同様に説明したつもりですが、外国の人達に関心が持たれるかどうか…。話の途中から質問が続き、終わってからも質問が相次ぎました。高齢者ばかりとか障害者ばかりの場は各国にもあるようですが、「ねこの手」のような場はなさそうです。日本でエスペラントはあまり知られていないけど、「ねこの手」では殆どの人知っているの日本に来たら是非寄ってくださいと言いました。終わってからイタリア人の大学の先生がとても興味深い話だったと言ってくれました。プレゼンの途中、テレビ局の人が来ていましたがPSIのいろんなプログラムを撮っていたので「ねこの手」のプレゼンが放映されたかどうかはわかりません。



雪の積もったダチョウ農園への遠足

全体では19カ国(出身国23カ国)171名の参加者でした。時間がゆるいこと、様子を見てプログラムが変わること。臨機応変。家庭的雰囲気。何となくねこの手風だと思いました。出かける前に浅井さんが色画用紙にカレンダーから切り取った切り絵を貼ってファイルケースを15セット作ってくれたのをお世話になった人達に配りました。去年の12月のザメンホフ祭からPSIについて知ることから勉強準備しての参加でした。道中では少しの英語、会場ではエスペラントだけで別世界が体験できた気がします。佐口さんが帰国して夢から醒めたシンデレラの状態だと言う気持ちがわかります。

財布と健康が許せば、動ける間またエスペラント部でどこかに参加したいな。
(おしまい)

近況報告

佐々木昌広(岩手)

近年は、岩手県内の視覚障害と肢体不自由者へのパソコンサポート事業のコーディネイトに従事し、エスペラントはご無沙汰の状態でした。今年で5年を迎えることができました。

私が今していることは、コーディネイト、すなわち、障害者へのパソコンサポートの組織化です。

主に、RHエスペラント運動での経験を、各市町村の支援拠点作りと、各地域で活躍されている方々を支援するための市町村の壁を越えた県域全体の事業の展開に活かさせていただいております。

さらに、パソコンでエスペラント語の入力を設定したり、スキャナーを使って、エスペラント語の文章を取り込んでいたおかげで、視覚障害者の方のパソコンの利用設定(カスタマイズ)などのサポートに対応できました。

昨年は、エスペラント世界大会開催日前に、東京での研修への出張がありました。日程や経費の関係で、世界大会に参加はできませんでした。その代わりに、昨年8月4日に高田馬場の日本点字図書館で開催されました国際セミナー「視覚障害者と就労」に参加できました。残念ながら、公務にはなりませんでした。私人としての出席です。

その時に、報告は下記のブログに掲載しました。

2つありますが、同じ内容です。

<http://pciwate.exblog.jp/6053558/>

<http://blog.livedoor.jp/volontulo/archives/51576467.html>

あとで確認しましたが、「エスペラントのための視覚障害者関連情報」webページからリンクしていただきました。

<http://www.bongo.ne.jp/~teg/info/blindulo.htm>

事業のサイトの各webページには、エスペラントの単語でファイル名を付けています。しかし、県内でそれに気づいている方はほとんどいないのではないかと思います。

例

<http://pciwate.web.infoseek.co.jp/tekniko/tekniko.html>

<http://pciwate.web.infoseek.co.jp/programo.html>

等々

わが県ではそうでもないのですが、全国的には、エロシェンコとの関係で視覚障害者とエスペラントのつながりは強いです。

ご存じの通り、エスペラント語の点字はあります。点字文書の郵送は無料です。

一方で、病気や加齢により、途中で視覚障害になる方が増えております。そのためか、視覚障害者全体の点字使用者は視覚障害者全体で1割といわれています(厚生労働省調査)。

現在では、点字利用者も含め、パソコンの利用が多くなっています。多くの視覚障害者の方々はパソコンを使い、特にインターネットを晴眼者よりも使いこなしています。

視覚障害者のパソコン利用に問題があります。視覚障害者のパソコンには必須のスクリーンリーダーでは、unicode対応をしていないため、エスペラント語の字上符がつく文字を読み上げることはできません。視覚障害者専用ソフトも同様です。

その点が解決すれば、インターネットを通じて、多くの視覚障害の方へ、エスペラント語による情報を提供できるのではないかと思います。といっても、視覚障害者への情報提供機関で、点字や音訳も含め、組織的にエスペラント語に対応しているところは、ほぼ、ないといってもいいと思います。

その状況で、山野敏夫さんのエスペラント語・日本語読み上げ(音声合成)ソフト(ESPTAP)は画期的です。Windows Vista対応が待たれます。

事業が始まる5年前までは、わたしにとって、全然、ゆかりもない事業でしたが、エロシェンコや国際セミナーに参加されたエスペラントの導きで、今の仕事とエスペラントの接点を結ぶことができなかつたと思います。

昨年は世界大会に参加できませんでしたが、大会前の国際セミナーの参加は、私にとって、エスペラントとのつながりをより深めたと思います。

私の消息は、事業のサイトを見てくださるとわかります。

<http://pciwate.web.infoseek.co.jp/>

【ご注意】

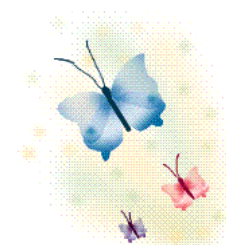
当情報センターや私が従事している事業自体は、エスペラントとはなんら関係はなく、エスペラントによるサービスは実施していません。

(終)



エスペラント界の行事

行事の詳細を知りたい方は編集部までお問い合わせください。



Papilioj

第82回九州エスペラント大会

期日: 5月10日(土)・11日(日)

会場: 熊本交通センターホール(熊本市)

第57回関東エスペラント大会

期日: 5月24日(土)・25日(日)

会場: 深川江戸資料館レク・ホール

第57回東海エスペラント大会

期日: 5月31日(土)・6月1日(日)

会場: 犬山市市民健康館、犬山国際ユースホテル

第56回関西エスペラント大会

期日: 6月7日(土)～8日(日)

会場: プラムイン城陽(京都府城陽市)

ホームページ <http://www.geocities.jp/kongreso2008/>

関西大会の
6月8日(日)
10:00～11:00に
ミニ大学を開催。
(2分下参照)

エスペラントの日 記念講演会

期日: 6月14日(土) 午後3時～6時

会場: エスペラント会館4階教室(東京都新宿区早稲田町 12-3)

申込み: 電話 03-3203-4581 電子メール esperanto@jei.or.jp

<エスペラントの日の由来>

1906年(明治39年)6月12日に日本エスペラント協会(Japana Esperantista Asocio = JEA)が設立され、組織的なエスペラント活動が始まりました。同年7月には二葉亭四迷著「世界語(エスペラント)」が出版され、第1回日本エスペラント大会が開催されました。JEAの設立を記念として、エスペラントの日が決まりました。

第93回世界エスペラント大会

期日: 7月19日(土)～26日(土)

会場: オランダ ロッテルダム市

ホームページ http://www.uea.org/kongresoj/uk_2008.html

<UEA創立100周年>

UEA(Universala Esperanto-Asocio 世界エスペラント大会)は1905年4月28日に Hector Hodler氏により創立されました。今年が創立100周年です。これを記念して、今年の世界大会はUEAの事務所があるロッテルダム市で開催されます。

RHエスペラント・ミニ大学での発表者の募集!

今年もエスペラント・ミニ大学を日本大会(下記)の分科会で行います。発表される方を募集しています。

この企画は、専門分野の話題をエスペラントを使って素人にやさしく発表するというものです。発表内容は本誌に掲載されます。発表時間は20分程度。

発表していただける方は、本誌編集部(209号参照)宛て、8月末日までに申し込んでください。

第95回日本エスペラント大会

期日: 10月11日(金)~13日(月、休)

会場: 和歌山県民文化会館小ホール等

ホームページ <http://sky.geocities.jp/jesperantok08/>

テーマ: 地域と世界 - 多様性・出会い・発展

| 参加費 | 7月末日まで | 8月1日以降 |
|------|--------|--------|
| 一般 | 6,000円 | 7,000円 |
| 不在参加 | 3,000円 | |

(参加費は事前支払いで、宿泊・食事などの費用は含みません。)

記念品: 有吉佐和子著・小西岳訳『華岡青洲の妻』

問合せ・参加申込み先

〒162-0042 東京都新宿区早稲田町12-3 (財)日本エスペラント学会

TEL 03-3203-4581 FAX 03-3203-4582 電子メール jek08@jei.or.jp

郵便振替口座 00100-4-400372 「日本エスペラント大会」

第9回中四国エスペラント大会

期日: 11月1日(土)・2日(日)

会場: 山口市湯田温泉「かんぼの宿 湯田」

ホームページ http://esperanto.yu-nagi.com/kon_yamaguti.htm

関東エスペラント連盟 秋の合宿

期日: 11月1日(土)~3日(月、祝日)

会場: ハヶ岳エスペラント館(山梨県北杜市)



第94回世界エスペラント大会

期日: 2009年夏

会場: ポーランド ビャリストク市

L.L.ザメンホフ(1859年12月15日生)の生誕150周年を記念

パスポルタ・セルボ 2008

TEJO(世界エスペラント青年組織)の有名な民宿網 Pasporta servoloは1974年から始まり、30年以上の歴史があります。2008年版には、90ヶ国、1225名のgastigantoj(民宿世話人)を掲載。

ホームページ(<http://www.tejo.org/eo/ps>)の解説文は27ヶ国語で読むことができます。

このPasporta servoを利用する条件は、エスペラント語を話せること、2008年リスト(2,400円)を購入することです。年齢は関係ありません。



La Harmonio 217号(8月発行)の原稿締切は 7月18日(金)

Ĝis antaŭ la 18-a de la venonta julio, bonvolu sendi vian manuskripton al la redakcio por la numero 217, kiu eldoniĝos en aŭgusto, 2008.

MORIKAWA Kazunori, 13-8 Sirie, Oyamazaki-tyo, Kyoto-hu, 618-0071 Japanio

FAX +81-75-955-1627 Retadreso: kz_morikawa@yahoo.co.jp

La Harmonio 216号 2008年5月5日発行

編集発行 Rondo Harmonia (国際語教育協議会)

* 組織委員会書記局

〒631-0815 奈良市西大寺新町 1-2-31-703 竹森浩俊

FAX 0742-36-4302 電子メール takeh703@deluxe.ocn.ne.jp

* La Harmonio編集部・財務担当

〒618-0071 京都府大山崎町大山崎尻江 13-8 森川和徳

FAX 075-955-1627 電子メール kz_morikawa@yahoo.co.jp

* ホームページ <http://esperanto.jp> 電子メール officejo@esperanto.jp

* RH情報誌のホームページ <http://esperanto.jp/info/>

* RH会費(会計年度 1月1日から12月31日まで)

RH会員お一人の場合

一般会費(La Harmonio PDFダウンロード) 2,400円

一般会費(La Harmonio 印刷物郵送) 3,600円

ご夫婦ともRH会員の場合

一般会費(LH PDFダウンロード) + 家族会費 4,200円 (2,400+1,800)

一般会費(LH 印刷物郵送) + 家族会費 5,400円 (3,600+1,800)

* 会費払込先 郵便振替口座 01050-3-11902 加入者名「国際語教育協議会」

または イーバンク銀行 マーチ支店 普通預金 3302340 「森川和徳」

(イーバンク銀行の口座からの送金は無料)